



2026年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年8月5日

上場会社名 株式会社ユタカ技研 上場取引所 東
コード番号 7229 URL <https://www.yutakagiken.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青島 隆男
問合せ先責任者 (役職名) 事業管理本部長 (氏名) 水野 善広 (TEL) 053-433-4111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	39,843	△11.9	1,633	6.7	1,486	△23.6	711	△46.6	623	△49.9	△616	—
2025年3月期第1四半期	45,208	△6.3	1,530	0.2	1,946	△1.2	1,331	0.7	1,243	10.5	4,470	△5.9

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期第1四半期	42.07	—	—	—
2025年3月期第1四半期	83.91	—	—	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	161,320	110,164	101,021	62.6	6,817.44
2025年3月期	168,408	111,550	102,159	60.7	6,894.20

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	36.00	—	36.00	72.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	36.00	—	36.00	72.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	162,000	△9.6	6,800	7.1	7,000	3.1	4,900	△2.8	4,200	△7.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期1Q	14,820,000株	2025年3月期	14,820,000株
2026年3月期1Q	1,949株	2025年3月期	1,949株
2026年3月期1Q	14,818,051株	2025年3月期1Q	14,818,099株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、国内では雇用の改善や名目賃金の増加、企業の設備投資の回復が見られました。しかし、物価高騰等を背景に個人消費は横ばいで推移し、総じて緩やかな持ち直し傾向となりました。

米国経済においては、ドル高と貿易摩擦という逆風下で輸出が伸び悩み、企業の設備投資も政策の先行き不透明感から抑制傾向がみられました。さらに、関税引き上げ策による輸入コスト上昇によってインフレ圧力を高め、先行きへの不確実性も増している傾向です。また、中国経済については、米国以外からの堅調な需要に支えられて輸出が景気を下支えしたものの、個人消費の弱さが依然として重しとなっており、長引く不動産市場の低迷も相まって全体として力強さを欠きました。

当社グループに関係する自動車業界においては、米国第一主義を発端とした貿易摩擦による影響や中国市場での日本車販売不振、電気自動車の世界的需要減速に伴う一部完成車メーカーのEV戦略の見直しに加え、地政学的リスクの高まりも続いており、いまだ先行き不透明な状況です。

このような環境の中、当社グループは、為替変動による円高影響に加え、顧客からの受注減により売上収益は減少したものの、費用削減施策の効果等により、当第1四半期連結累計期間の売上収益は、398億4千3百万円(前年同期比11.9%減)、営業利益16億3千3百万円(前年同期比6.7%増)、税引前四半期利益14億8千6百万円(前年同期比23.6%減)、四半期利益7億1千1百万円(前年同期比46.6%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益6億2千3百万円(前年同期比49.9%減)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

売上収益は主に顧客からの受注増により増加、利益面においては、主に償却費の増加等により減少し、売上収益99億9千8百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益2億1千8百万円(前年同期比21.2%減)となりました。

(北米)

為替変動による円高影響に加え、顧客からの受注減により売上収益は減少したものの、利益面においては費用削減施策の効果等により増加し、売上収益162億1千万円(前年同期比15.5%減)、営業利益5億6千8百万円(前年同期比13.1%増)となりました。

(アジア)

為替変動による円高影響により売上収益は減少したものの、顧客からの受注増加や費用削減施策の効果等により増加し、売上収益78億9千7百万円(前年同期比0.8%減)、営業利益6億8千9百万円(前年同期比72.6%増)となりました。

(中国)

為替変動による円高影響に加え、主に顧客からの受注減により、売上収益93億6千1百万円(前年同期比18.6%減)、営業利益1億1千8百万円(前年同期比4.2%減)となりました。

(その他)

売上収益は顧客からの受注増により増加したものの、利益面においては前期発生した税金費用の還付等がなくなったことにより、売上収益は3億3千6百万円(前年同期比7.0%増)、営業利益3千6百万円(前年同期比59.7%減)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、営業債権及びその他の債権や有形固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ70億8千8百万円減少し、1,613億2千万円となりました。

負債につきましては、営業債務及びその他の債務や、その他の流動負債の減少により、前連結会計年度末に比べ57億2百万円減少し、511億5千6百万円となりました。

資本につきましては、その他の資本の構成要素の減少等により、前連結会計年度末に比べ13億8千6百万円減少し、1,101億6千4百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、400億3千万円(前連結会計年度末比1.8%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は26億3千6百万円(前年同期は3億5百万円の使用)となりました。これは主に営業債務及びその他の債務の減少や法人所得税等の支払額による支出がありましたが、営業債権及びその他の債権の減少や減価償却費及び償却費による収入が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は14億8千万円(前年同期比41.6%増)となりました。これは主に合理化投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は14億7千4百万円(前年同期比25.9%減)となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期連結業績予想につきましては、2025年5月13日の「2025年3月期決算短信〔I F R S〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第2四半期連結会計期間以降の想定為替レートは1米ドル142円、1人民元20円としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	42,762	42,165
営業債権及びその他の債権	50,308	46,044
棚卸資産	23,788	22,962
その他の流動資産	1,568	1,462
流動資産合計	118,426	112,634
非流動資産		
有形固定資産	43,899	42,325
無形資産	862	869
退職給付に係る資産	2,444	2,534
繰延税金資産	2,009	2,193
その他の非流動資産	768	766
非流動資産合計	49,981	48,686
資産合計	168,408	161,320
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	47,527	42,050
未払法人所得税等	380	533
その他の流動負債	5,275	4,987
流動負債合計	53,182	47,571
非流動負債		
退職給付に係る負債	1,567	1,618
繰延税金負債	30	—
その他の非流動負債	2,079	1,967
非流動負債合計	3,676	3,585
負債合計	56,858	51,156
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	1,273	1,273
利益剰余金	89,061	89,151
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	10,075	8,847
親会社の所有者に帰属する持分合計	102,159	101,021
非支配持分	9,391	9,143
資本合計	111,550	110,164
負債及び資本合計	168,408	161,320

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上収益	45,208	39,843
売上原価	39,739	34,491
売上総利益	5,469	5,352
販売費及び一般管理費	4,141	3,891
その他の収益	263	176
その他の費用	61	5
営業利益	1,530	1,633
金融収益	487	134
金融費用	70	280
税引前四半期利益	1,946	1,486
法人所得税費用	615	775
四半期利益	1,331	711
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	0	△3
純損益に振替えられることのない項目合計	0	△3
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	3,139	△1,324
純損益に振替えられることのある項目合計	3,139	△1,324
その他の包括利益(税引後)合計	3,139	△1,327
四半期包括利益	4,470	△616
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,243	623
非支配持分	88	88
四半期利益	1,331	711
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,109	△604
非支配持分	361	△13
四半期包括利益	4,470	△616
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	83.91	42.07

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分		親会社の所有者に帰属する持分				
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
2024年4月1日残高		1,754	1,273	86,304	△3	17
四半期利益				1,243		
その他の包括利益						0
四半期包括利益		—	—	1,243	—	0
配当金				△741		
所有者との取引等合計		—	—	△741	—	—
2024年6月30日残高		1,754	1,273	86,806	△3	17

区分		親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
		その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
		在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2024年4月1日残高		10,874	10,891	100,218	9,602	109,820
四半期利益			—	1,243	88	1,331
その他の包括利益		2,866	2,866	2,866	273	3,139
四半期包括利益		2,866	2,866	4,109	361	4,470
配当金			—	△741	△313	△1,054
所有者との取引等合計		—	—	△741	△313	△1,054
2024年6月30日残高		13,739	13,757	103,587	9,649	113,236

(単位：百万円)

区分		親会社の所有者に帰属する持分				
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素
2025年4月1日残高		1,754	1,273	89,061	△3	その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動 18
四半期利益				623		
その他の包括利益						△2
四半期包括利益		—	—	623	—	△2
配当金				△533		
所有者との取引等合計		—	—	△533	—	—
2025年6月30日残高		1,754	1,273	89,151	△3	16

区分		親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
		その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
		在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2025年4月1日残高		10,056	10,075	102,159	9,391	111,550
四半期利益			－	623	88	711
その他の包括利益		△1,226	△1,227	△1,227	△100	△1,327
四半期包括利益		△1,226	△1,227	△604	△13	△616
配当金			－	△533	△236	△770
所有者との取引等合計		－	－	△533	△236	△770
2025年6月30日残高		8,831	8,847	101,021	9,143	110,164

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,946	1,486
減価償却費及び償却費	2,195	1,923
金融収益及び金融費用(△は益)	△145	△120
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	8,036	3,105
棚卸資産の増減額(△は増加)	425	340
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△8,152	△3,116
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3	54
預り金の増減額(△は減少)	△3,017	435
その他	△641	△1,065
小計	650	3,042
利息の受取額	215	133
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△71	△11
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,100	△529
営業活動によるキャッシュ・フロー	△305	2,636
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△381	△98
有形固定資産の取得による支出	△711	△1,337
有形固定資産の売却による収入	44	8
無形資産の取得による支出	△4	△54
貸付金の回収による収入	6	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,045	△1,480
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△218	—
リース負債の返済による支出	△130	△411
長期借入金の返済による支出	△97	—
配当金の支出額	△735	△525
非支配持分への配当金の支出額	△807	△537
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,988	△1,474
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,738	△398
現金及び現金同等物の減少額	△1,599	△715
現金及び現金同等物の期首残高	46,925	40,745
現金及び現金同等物の四半期末残高	45,326	40,030

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び当社の子会社においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に担当取締役・地域本部長等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しており、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注2) (注3)	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	7,148	19,096	7,493	11,157	314	45,208	—	45,208
セグメント間の内部 売上収益(注1)	2,805	96	469	346	0	3,716	△3,716	—
計	9,953	19,192	7,962	11,503	314	48,924	△3,716	45,208
営業利益	277	503	399	123	90	1,392	138	1,530
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	487
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	70
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	1,946

(注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

3 営業利益の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注2) (注3)	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	7,277	16,129	7,297	8,804	336	39,843	—	39,843
セグメント間の内部 売上収益(注1)	2,721	81	600	557	0	3,958	△3,958	—
計	9,998	16,210	7,897	9,361	336	43,801	△3,958	39,843
営業利益	218	568	689	118	36	1,630	3	1,633
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	134
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	280
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	1,486

(注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

3 営業利益の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。